

2017年5月30日（火）12:30~13:30

ホテル辰巳屋8F

次第

司会：加藤修一副幹事

- (1) 開会点鐘 佐藤明信会長
(2) ロータリーソング「我等の生業」 ソングリーダー：宮崎泰明会員
(3) お客様紹介
・福島中央ロータリークラブ 芳賀 裕様
(4) 会長あいさつ 佐藤明信会長

芳賀先生ようこそおいでくださいました 光栄でございます

先週の木曜日に藤井聡太4段が連勝を19と伸ばし、たった11人しか出場する事のできない竜王戦に出場する事になりました

藤井4段を見ていると武士道が貫かれていた頃の日本人をみているような気がします

日本の伝統的精神は神道に仏教が入り、そして儒学が入って融合し生まれてきました 明治維新や文明開化、戦後の復興などはそういう精神を身につけた人が、西洋の技術や科学を活かして「和魂洋才」の形でやり遂げたのです しかし神道、仏教、儒学という3つの日本の伝統的精神は戦後GHQマッカーサー支配の中で否定されました 神道はまさに邪教のように扱われ、儒学は封建的な思想と否定されました その結果今では儒学を勉強する人はほとんどいなくなり、仏教は葬式の時だけ、結婚式はキリスト教でやるなど「日本全体が無神論者」のようになっています 戦前の学校であった「修身」の時間もなくなり、「人間としていかにあるべきか」とか教えられることも少なくなりました 日本古来の精神の継承は極めて弱い状況にあり、アメリカの「日本人を弱くする」という悪巧みにまんまとはまってしまったわけです

また現在の日本にはグローバルスタンダードという言葉でアメリカ流のやり方がどんどん入ってきています

日本では何千年間もかかって造られた制度『年功序列』を捨てアメリカの制度『成果主義』が導入されるのが極めて普通になってきました アメリカは基本的に「人間は仕事が嫌いで働きたくない だから働かせるために特別な刺激を与えなければならない」という性悪説の考え方です 人間を信じていながらこそ、アメリカのような制度が必要になるのですこれに対して日本は働くのは当たり前のこと、つまり性善説の上になり立っています

民主主義制度のもとでは一般大衆が決定権を握ることになるのですが、アメリカでは大衆ではなく一部の特権階級が決定権を持つ民主主義制度をつくりあげました 「日本を弱くする」というアメリカの悪巧みに再びのらないように心がけなければと個人的には思います ロータリークラブもアメリカからきたものでございます 全てをそのまま受け入れるのではなく、一度立ち止まり、日本の精神をもって活動していくことも必要かもしれません

本日の例会は2530地区2019-20 芳賀裕ガバナーノミニーをお迎えし、後程スピーチをいただくことになっております それでは本日もよろしくお願いいたします

- (5) お食事
・天重（穴子 桜海老のかき揚げ なす 南瓜 獅子唐）、味噌汁、グリーンサラダ、香の物
(6) 幹事報告 齋藤隆幸幹事
例会変更のお知らせ
・ございません
その他のお知らせ
・緑化推進事業に対する協賛御礼について、御礼文、写真が届いております。

- (7) 各委員会報告
(a) 出席・ボックス委員会 阿部友弘会員
・RⅠ第2530地区2019-20年度ガバナー芳賀裕様のスピーチ、期待申し上げて。佐藤明信会長
・スマイルボックス合計23名 46,000円お預かりしました。ありがとうございました。
・スマイルボックス（2016/7/1~2017/5/30）累計 1,211,000円
(b) その他

- (8) 例会日程
ゲストスピーチ 国際ロータリー第2530地区2019-20年度ガバナー芳賀裕様
・「ロータリーとは？」

- (9) 閉会点鐘 佐藤明信会長

会報作成者：太田浩之